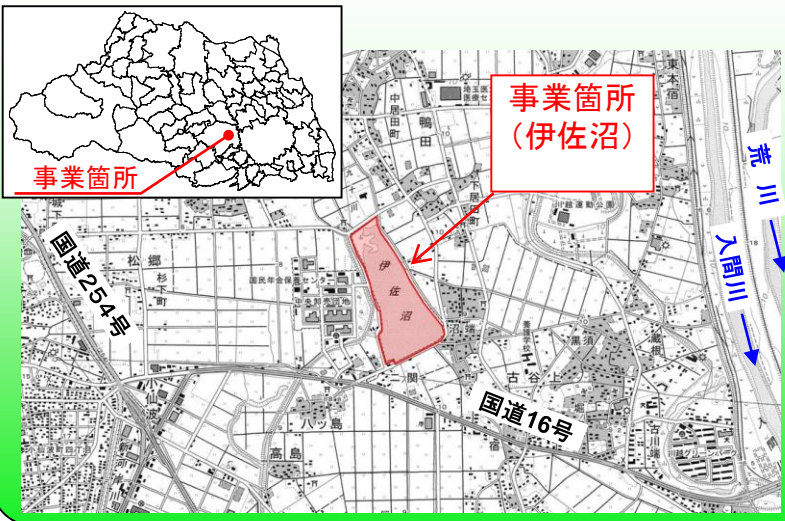


### 位置図



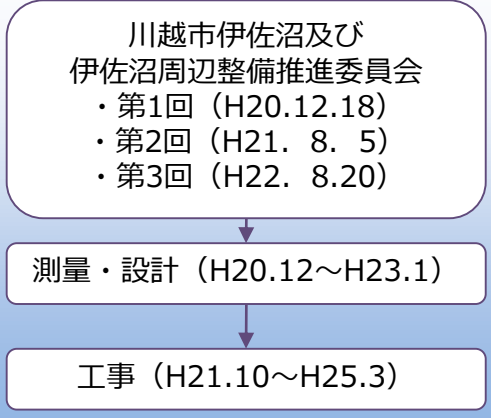
### 事業概要

事業期間	平成20年度～平成23年度
総事業費	600,000千円
工事延長	延長 L=1,401m (護岸長)
事業内容	押え盛土 L=1,134m
	植生盛土 (ハス田、ヨシ盛土)
	階段護岸 L= 267m
	管理施設工 (木道、揚水機場) 景観保全工 (ヨシ、花菖蒲等)

### 地域の声

盛土で安全になった。アオコの発生が遅くなった。小魚が多く見られた。

### 事業経緯



検討会メンバー  
伊佐沼青空市場、沼端自治会、二の関自治会、鴨田第3自治会、伊佐沼自治会、伊佐沼の蓮を咲かそう会、荒川右岸用排水土地改良区、南部魚協、共同組合バンティアン、生態系保護協会、伊佐沼周辺環境保全組合、川越市、川越農林振興センター、東松山農林振興センター

#### 地域活動

- ・蓮の会により蓮の移植やハス田の管理を実施
- ・保全組合により清掃活動を年2回実施
- ・川越市が花火大会を実施
- ・小学生による生き物調査・蓮の移植を実施



### 整備の状況

整備前



整備後



整備テーマ  
ポイント

伊佐沼を核としたみず・はな・みどりのネットワークづくり

- ポイント①：沼の自然環境と調和した良好な景観をつくる
- ポイント②：植生や生き物が生息しやすい環境をつくる
- ポイント③：より水辺に近づける親しみのある施設をつくる

★：ビューポイント

ハス田の設置

ハスは伊佐沼を代表とする景観のひとつであり、既存のハス田付近に、新たにハス田を拡張整備しました。



浅瀬と植生箇所の創設

既設矢板護岸を補強し、浅瀬や植生箇所を設けるため、押え盛土を設置しました。

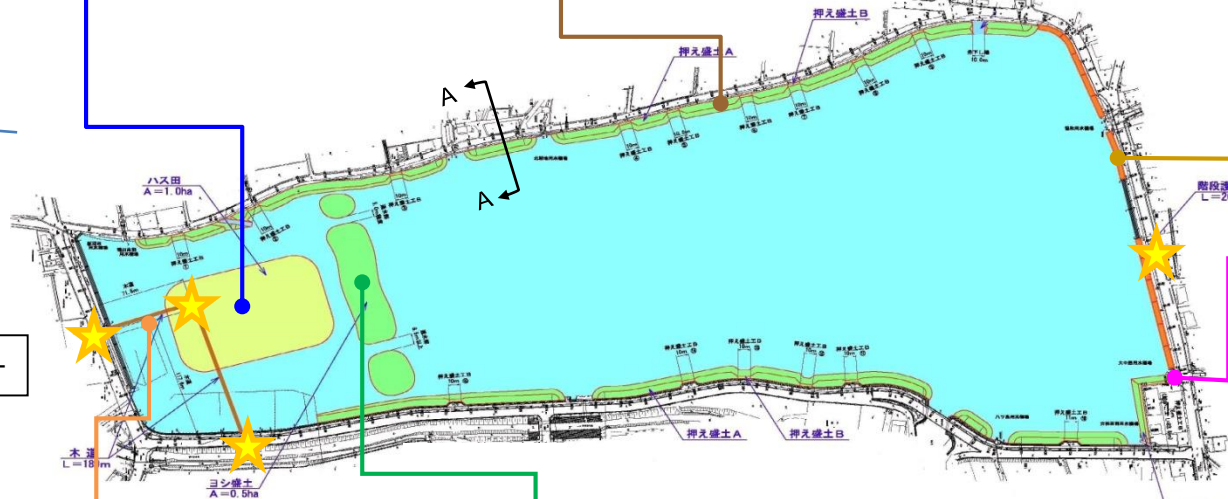


水辺に近く階段護岸

水辺に近づけるように、階段護岸を設置しました。水辺がより身近となりました。



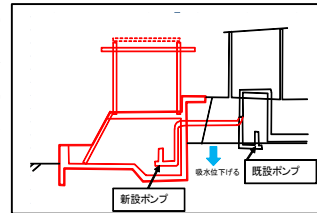
平面図



農業ふれあいセンター

農業揚水機場の改修

農業用水の有効利用と沼内の排水も可能とするため揚水機場を改修した。



A-A 断面

水辺を散策できる木道・デッキ

沼内の散策とハスの観賞を目的として、木道と観賞用デッキを整備しました。



生物が生息するヨシ盛土

沼を横断する形でヨシ盛土を整備しました。生物が生息する場を提供すると共に、水質浄化に寄与します。



押え盛土

